

チップマルチングの効果検証

左側がマルチング直後

水の色が濃く出ているのは、水を散布して状態を落ち着かせているためです。



右側が施工後40日経過

所々、雑草が生えて来ていますが、元々この場所は雑草の繁茂が薄い場所でした。



施工前には5cm程度の根切りを行なっています。
チップの厚さは約7cmです。

部分的に雑草の繁茂が見受けられます。
主に、タンポポ、スギナ、ドクダミ、カラムシなど。

全体面積は46.1㎡。チップ散布量は約2,000L。(標準的な量：チップ50Lに対し1㎡で換算すると、300L程度不足)
効果検証期間：平成23年5月28日(施工)～平成23年7月6日(40日後)

以前から自生していた「タンポポ・スギナ・ドクダミ・カラムシ」など、成長が早く上に伸びる性質の植物の繁茂が見られます。カタクチなどの低位置に樹勢する植物の繁茂は見受けられませんでした。検証期間が、春～梅雨にかけての成長期に実証している事を考えると、高い効果を得られたと考えられます。